

# サステナビリティ経営

環境

人的資本経営

労働安全保安衛生

人権の尊重

社会関係資本

ガバナンス

<グループ経営理念>

**太平洋セメントグループは、持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。**

## サステナビリティ経営推進の基本方針

- ① 当社の経営理念・行動指針を踏まえ、目指すべき理想のサステナビリティ経営を明確にし、サステナビリティに基づいた事業活動の進展を図る。
- ② コンプライアンスを最重視する企業風土を醸成し、全役員・従業員が常に主体的に最適な判断を行うことを志向する。
- ③ 地球環境課題への貢献・人権の尊重・地域社会への貢献などは、当社グループのサステナビリティに資するものと認識した経営を行う。
- ④ サステナビリティの重点課題について、積極的に取り組み、適正な優先順位付けと資源配分を行う。
- ⑤ サステナビリティ経営推進の状況を踏まえ、ステークホルダーに対して適切な情報開示・コミュニケーションを実践し、信頼関係を構築する。
- ⑥ サステナビリティ経営推進を当社グループ全体の活動として位置付ける。

## CSR目標2025

- 1. 災害防止**
  - ・ 死亡災害ゼロ
- 2. 温室効果ガス排出抑制**
  - ・ ネットCO<sub>2</sub>排出原単位10%以上削減(2000年度比)
- 3. ダイバーシティ**
  - ・ 女性採用比率30%以上
  - ・ 女性従業員比率10%以上
  - ・ 新任管理職の女性比率10%以上